

建設工事請負契約書

1 工事名

2 工事場所

3 工期 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで 日間

4 請負代金額 一金 _____

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 一金 _____
「取引に係る消費税及び地方消費税の額」は、請負代金額に / を乗じて得た額である。
【 [] の部分は、受注者が課税業者である場合に使用する。】

5 契約保証金

6 解体工事に要する費用等

この工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)第9条第1項に規定する対象建設工事の場合は、(1)解体工事に要する費用、(2)再資源化等に要する費用、(3)分別解体等の方法、(4)再資源化等をする施設の名称及び所在地についてそれぞれ記入する。

上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負うものとする。

この契約の証として本書____通を作成し、当事者が記名押印の上、各自1通保有する。

令和 年 月 日

発注者 住所 鹿児島県垂水市上町114番地
垂水市
垂水市長 印



受注者 名称
代表者 印
構成員 印